

一般社団法人 発明学会 令和3年度事業計画（案）

事業概要

- 1、発明の啓蒙活動
- 2、発明奨励事業
- 3、産業財産権教育事業

【基本方針】

わが国では幾多の国際的に優れた発明が成されているが、科学技術の発展は、特定の優れた研究者によってのみ達成されるものではなく、産業界全体の末端に至るまでの技術開発意欲、並びに国民の深い理解という広く厚い支持基盤があればこそ可能になる。

当会は科学技術振興の見地から、産業界と国民へ広く発明と特許思想の普及啓蒙に努め、科学技術と産業の発展に貢献するため、次の諸事業を推進する。

1、発明の啓蒙活動

1-1. 発明相談、及び指導

特許出願や発明事業化、その他発明に関する諸事項について、通信や面接により相談、及び指導を行う。

- (1) 会社への売り込み、マスコミ活用のサポート
- (2) アイデア商品化のガイドブックの活用
- (3) アイデア権利化のガイドブックの活用
- (4) 簡易特許調査・テキストの活用
- (5) 発明相談・通信アプリ（Zoom etc）利用して、遠方の方との発明相談（曜日・時間設定）

1-2. 地場産業等への発明啓蒙

地方公共団体や各地の商工会議所、商工会と協力して随時発明講演会を開催し、地場産業や地域の中小企業へ技術情報と特許等の知識を普及する。

- (1) アイデア教室（アイデア権利化のガイドブックを活用）
- (2) 発明ライフ・入門（入会案内）の活用
- (3) 「えひめ産業事業財団」を通じ、会社2社にミニコンの協賛を依頼

1-3. 発明に関する普及啓蒙

科学技術週間の行事やマスコミへの情報提供等を通して、一般者の発明に対する意識の向上と知識の普及を図る。

- ・東京発明学校「トップ賞大会」を開催、マスコミの活用
- ・毎月、会社の商品開発部門の担当者に講師を依頼し、新商品の紹介、素材などの情報提供
- ・随時、会社にミニコンクール協賛の依頼
- ・各種媒体の連載コーナーによる発明アイデアの普及啓蒙
四谷法人会会報「よつや」、「みまもりプレス」、「健康ジャーナル」、日本HR協会「創意とくふう」、
「改善・提案研究会の会員専用WEBサイト コラム」
- ・各企業、個人等へのリンクの依頼

1-4. 東京発明学校の開催協力

全国の各地発明研究会が主催する日曜発明学校の開催に協力し、各地の一般者の発明に対する意識の向上、知識の普及を図る。

- (1) 講師派遣などのサポート
- (2) ネットショップを利用して、研究会新規会員の獲得対策の支援
- (3) 研究会新規会員の獲得対策の支援、マスコミ活用のサポート
- (4) 日学講演動画の販売
- (5) 発明展示品、ハッピーの貸し出し

2. 発明奨励事業

2-1. 発明展、及び各種アイデアコンクールの開催

発明展、及び各種アイデアコンクールを開催し、発明を奨励するとともに発明の事業化を支援する。

- (1) 発明事業化促進「身近なヒント発明展」
- (2) 「身近なヒント発明展」部門新設 「子ども発明部門」「アプリアイデア部門」
- (3) 「身近なヒント発明展」表彰式のZoom導入 協賛企業の声を会場で聞けるイベント化
- (4) 「身近なヒント発明展」「ミニコンクール」応募オンライン化
- (4) 素材の新用途開発ミニコンの開催
- (5) テーマ別各種ミニコンの開催
- (6) ミニコン協賛会社・発明プレゼンツアアの開催
- (7) 当会職員による協賛中のミニコンクール協賛会社の訪問
- (8) アイデアチケット
- (9) 起業の支援
- (10) 「発明クラウドファンディングサポートプロジェクト」によるクラウドファンディング支援
- (11) 「発明サポネット」による試作、量産等の支援をしてくれる企業紹介網の整備
- (12) 商品化の契約時に「公開契約調印式」を開催し、発明家の栄誉を讃えると併に、マスコミを利用した商品に役立てるイベントの実施
- (13) 東京発明学校「発明発表オーディション」企画新設

2-2. 発明情報誌の発行と発明図書の取次ぎ

機関誌を発行し、また発明や技術の情報誌、並びに電子情報を随時発行するとともに、発明に関する図書の取次ぎを行う。

- (1) 「発明ライフ」の発行
- (2) ミニコン募集中企業集発行
- (3) 思いつき・ヒラメキがお金になる！ 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (4) 誰でも上手にイラストが描ける！ 基礎とコツ
阪尾 真由美著／中本 繁実 監修 日本地域社会研究所刊
- (5) 知識・知恵・素敵なアイデアをお金にする教科書 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (6) 思いつき・ヒラメキがお金になる！ 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (7) 誰でも書ける！「発明・研究・技術」小論文の書き方 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (8) やさしい改善・提案活動のアイデアの出し方 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (9) 誰でも発明家になれる！ 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (10) 創造力の育て方 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (11) 3D「立体図」作画の基礎知識 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (12) 発想工学のすすめ 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊

2-3. 発明表彰、及び表彰金の交付

有用な発明や発明活動に対し発明表彰、及び表彰金を交付し、発明の奨励を行う。

- ・人生をエンジョイ 発明ライフ大賞

2-4. 発明の事業化促進

発明を展示会での展示・情報誌・ホームページに掲載して企業に紹介しながら発明の事業化を促進する。

- (1) 発明商品展示即売会（身近なヒント発明展会期中開催）
- (2) 発明学会ネットショップ
- (3) 発明学会店頭販売
- (4) 公的展示会への出展（産業交流展への参加）
- (5) 「発明展示」と「商品販売」のためのイベント出展事業
- (6) 発明商品販売のためのイベント出展「としま MONO づくりメッセ」

2-5. 各種発明部会の開催

発明工夫、発明の事業化に関し随時発明部会を開催する。

- (1) 毎月 第4土曜日 「発明レベルアップ 試作塾」
- (2) 毎月 第3土曜日 東京発明学校（午後）
- (3) 不定期 土曜日 発明おやつ会
- (4) 毎月 第4土曜日 フェイスブック&チラシ宣伝道場
- (5) 不定期 土曜日 発明サポーターズサロン
- (6) 「発明神社」常設
- (7) 不定期 毎月土曜日 シューゼット 石田富照の猛烈販促塾
- (8) 不定期 土曜日 みかん店長のほんわか起業サロン
- (9) 不定期 毎月土曜日 シューゼット 石田富照の商品開発の極意
- (10) 不定期 毎月土曜日 K J C真下部長の発明商品化率UPセミナー

これらを、遠方でも受講できるよう、Z o o mオンライン受講制度を導入

2-6. 科学技術関係表彰の推進

わが国の科学技術に貢献のあった者を顕彰する制度に協力する。

3. 産業財産権教育事業

3-1. 発明活動、及び産業財産権に関する教育

創造性開発と産業財産権への認識を深めるため、新製品開発と発明手法、及び産業財産権取得、並びにその製品化やそれに付随する事項に関して、通信教育・通学教育を随時開催する。

- ・初心者用の基礎教材（テキストなど）の開発
- (1) 3時間で、出願の書類が書ける！ やさしい・手作り 特許出願法
- (2) 2時間で、出願の書類が書ける！ やさしい・手作り 実用新案登録出願法
- (3) 1時間で、出願の書類が書ける！ やさしい・手作り 意匠登録出願法
- (4) 30分で、出願の書類が書ける！ やさしい・手作り 商標登録出願法
- (5) 特許図面の描き方
- (6) 意匠図面の描き方

- (7) 「特許願」 やさしい書き方と実物見本のトリセツ
- (8) 「実用新案登録願」 やさしい書き方と実物見本のトリセツ
- (9) 「意匠登録願」 やさしい書き方と実物見本のトリセツ
- (10) 「商標登録願」 やさしい書き方と実物見本のトリセツ
- (11) 特許調査・初心者用のテキストの開発
- (12) 図面の描き方・初心者用イラストのテキストの開発
- (13) スグに使えて、役に立つ「手続補正書」の書き方・「意見書」の書き方のトリセツ【特許編】
- (14) 出願書類の書き方、商品化契約方法、試作品の作り方などの各種講座を開発
- (15) 学習教材・教具 アイデア成功塾+アイデア募集
- (16) 特許請求の範囲の解釈と捉え方（とらえかた）セミナー（通信）
- (17) 各種通信通学講座の開発
- (18) 各種動画通信セミナーの開発

3-2. 特許技術者の育成

特許業務に携わる人材の育成と知識の向上を図るため、通信教育・通学教育を随時開催する。